

平成 24 年度森林吸収源インベントリ情報整備事業に関する説明会ならびに実技講習会

開催日 平成 24 年 6 月 26 日（火）～27 日（水）

場所 森林総合研究所多摩森林科学園

講師 金子・小林・三浦・志知・橋本・鶴川・南光・大貫・篠宮・岡本・今矢・平井・
阪田・稲垣（善）・池田〔森林総研本所〕、相澤〔北海道支所〕、山田〔東北支所〕、
谷川〔関西支所〕、森下〔四国支所〕、石塚・釣田〔九州支所〕

委託元 西・北野〔林野庁研究・保全課〕

参加者 増田・藤本・加藤・荒木〔(株)クリタス〕、栗元〔(株)栗元地質〕、藤田・鶴巻・
三河〔クリタ分析センター(株)〕、小笠原〔(株)セ・プラン〕、蔵重・沼倉〔(株)
宮城環境保全研究所〕、若松・高橋・柳下〔(株)綜企画設計〕、工藤・伊藤〔(一
財)東海技術センター〕、杉万・山本〔(株)一成〕、鳥山・矢久保〔(株)クレア
テラ〕、江藤・杉村〔熊本県森林組合連合会〕、増永〔(株)アドプランツコーポレ
ーション〕

● スケジュール

6 月 26 日（火）説明会

12:30 集合 於 旧庁舎玄関

13:00 説明会開始 於 旧庁舎内大会議室

16:30 説明会終了・解散

6 月 27 日（水）実技講習会

9:30 開会・挨拶 於 旧庁舎玄関前

9:50 移動開始

2 班に分かれて講習（途中、昼食休憩あり）

○枯死木調査法

ラインインターセクト法、立枯木・根株全数調査、根株の分解度判定法

○堆積有機物及び土壌炭素蓄積量調査法

土壌断面作成法、写真撮影法、土壌断面スケッチ、堆積有機物採取法、土
壌試料採取法

15:30 旧庁舎へ移動

15:50 閉会・解散

● 概要

平成 24 年度森林吸収源インベントリ情報整備事業（土壌）の説明会・講習会として、全
国 6 ブロックの試料収集分析業務を受託した機関並びにその再委託機関を対象に、事業の
進め方・調査及び分析手法の詳細・調査結果の提出方法などについて説明および実技指導

を行った。

梅雨時期であり悪天候が懸念されたが、両日とも天気が良く爽やかで過ごしやすかった。初日の説明会では、調査に入る前の手続き、調査、分析、データ入力、データや資料の提出という事業全体の流れを説明した。調査分析の概要を手順に沿って説明するとともに、昨年度の調査を通して特に注意すべきである点を挙げて、そこを重点的に解説した。

2日目の実技講習会では、2班構成で枯死木調査法・堆積有機物及び土壌炭素蓄積量調査法のそれぞれについて説明と実習を行った。本所・各支所からの参加講師の人数が充実していたこともあり、ほぼマンツーマンでのきめ細やかな指導が行えた。参加者も直接手を動かし具体的な質問が出ていた。しかし、土壌炭素蓄積量調査の講習は時間が不足し、深い層位の採集や定体積試料のブロック採取ができないケースもあった。

また、この後に予定されているブロック別現地指導に向けて、それぞれの支所参加者とブロック参加者の顔合わせができた。事業最初の実技講習会として、十分な成果を残すことができたと思われる。

● 記録写真



説明会の様子



実技講習会の開会



枯死木講習（林相写真撮影）



枯死木講習（水平距離測定）



枯死木講習（倒木直径測定）



枯死木講習（枯死木高さ測定）



枯死木講習（分解度判別）



枯死木講習（根株写真撮影）



土壌断面講習（断面作成）



土壌断面講習（断面撮影）



土壤断面講習（堆積有機物採取）



土壤断面講習（堆積有機物採取）



土壤断面講習（円筒採土）



土壤断面講習（化学分析用試料採取）